

1. 広東省

1. 軍民融合関連動向

●15日、省科学院新素材研究所と中国航空エンジン・ハルビン東安エンジン有限公司が戦略的協力協定、技術移転協定に署名した。双方は航空先進製造分野を中心に、それぞれが科学研究、ハイレベルな人材、産業への応用等、多方面での強みを発揮し、中国の航空分野における軍民融合発展を共に推進・促進していくこととなった（9月18日付『南方日報』）。

●15日、仏山市政府と中国エネルギー建設集団株式有限公司が戦略的協力協定に署名し、仏山軍民融合イノベーションモデル区の建設をスタートさせることとなった。同モデル区ではスマート設備製造、スマート・ウェアラブル機器製造、バイオ・スマート製造、新世代情報技術、宇宙・航空、新素材、新エネルギーを重点分野とする（9月18日付『南方日報』）。

2. 海外華僑が出席する省政協全体会議10周年座談会の開催

●18日、上記座談会が開催され、王栄・省政協主席が出席するとともに講話を行なった。全世界に存在する6000万人以上の海外華僑のうち広東省出身者は3000万人以上であり、世界160余りの国と地域に分布している。2008年から合計で59の国と地域から215人の海外華僑と23人の特別華僑代表が省政協の全体会議に招かれ、出席している（9月19日付『南方日報』）。

3. 王栄・省政協主席が中国の外交官OB懇親会代表団一行と会談

●18日午後、王栄・省政協主席が2017年「広東公共外交ウィーク」のイベントに出席した吉佩定・元外交部副部長率いる上記一行と会談した。吉元副部長は懇親会の関連状況について紹介するとともに、広東公共外交協会が公共外交を展開していく上で、同協会との友好・交流協力を強化し、定期的な意思疎通・協力メカニズムを構築していきたいと述べた（9月19日付『南方日報』）。

4. 胡春華・省党書記主宰の各種会議の開催

●19日、省党委員会、省政府が恵州市で珠江デルタ地域の改革・発展業務に関する現場会議を開催し、習近平・総書記の一連の重要講話と広東省に対する重要指示の精神を深く貫徹し、新たな情勢下における関連業務を手配し、推進した。胡春華・省党書記が出席するとともに講話を行い、馬興瑞・省長が業務を手配した（9月20日付『南方日報』）。

●20日午前、胡春華・省党書記が省政協からの「製造業を重点とする実体経済の発展を強力に推進していくこと」に関する一連の提案の処理状況報告会を開催。王栄・省政協主席も出席（9月21日付『南方日報』）。

●22日、胡春華・省党書記主宰の省党常務委員会会議が開催され、広州市、深圳市の科学技術イノベーション回廊（産業ベルト）を「中国のシリコンバレー」として築き上げ、全国のイノベーション発展における重要な一番手となるよう強調（9月23日付『南方日報』）。

5. 2017広東出身ビジネスマン大会の開催

●19日、広州市で上記大会が開催され、徐楽江・中央統一戦線部副部長兼全国工商連合会党組織書記、胡春華・省党書記の委託を受けた馬興瑞・省長が出席するとともに講話を行なった。李玉妹・省人代主任、王栄・省政協主席も出席。同大会では馬化騰・テンセントCEO、董明珠・珠海グリー電器株式会社董事長、王伝福・BYD董事長、蘇志剛・広東長隆集团有限公司董事長をはじめとする広東省の著名企業代表が発言を行なった（9月20日付『南方日報』）。

6. 2017広東経済発展国際諮問会議の開催

●20日午後、胡春華・省党書記、馬興瑞・省長が2017広東経済発展国際諮問会議省長経済顧問一同と会談した。胡書記は省党委員会、省政府を代表し、顧問各位の上記会議への参加に対し歓迎の意を表し、歴代顧問が同省の経済発展のために提案・献策を行い、積極的に貢献していることに感謝の意を表した（9月21日付『南方日報』）。

●21日、上記会議が開催され、馬興瑞・省長が同会議の活動報告を行い、12人の省長経済顧問と「ハイエンド要素を集め、産業・金融・科学技術の融合的発展を促進する」というテーマについて、世界でも先進的な理念と成功経験を共有し、広東省と各顧問団体・企業の協力の強化を推進し、同省の経済発展モデルの転換・高度化の推進を加速した（9月22日付『南方日報』）。

7. 胡春華・省党書記による会談

●20日午後、胡春華・省党書記がスチュアート・ガリバーHSBCグループCEO一行と会談。江凌・省党秘書長、陳雲賢・省政府党組織メンバーも同席（9月21日付『南方日報』）。

●20日午後、胡春華・省党書記が万立駿・中華全国帰国華僑連合会党組織書記と会談（9月21日付『南方日報』）。

8. 2017海のシルクロード博覧会産業融合協力・発展ハイレベルフォーラムの開催

●22日午前、上記フォーラムが開催され、胡春華・省党書記が開幕式に出席。馬興瑞・省長、姜増偉・中国国際貿易促進委員会会長、フィジー工業・貿易・観光相が開幕式で挨拶を行なった。開幕式の前に、胡書記等が国内外の来賓と会談し、双方は「一帯一路」沿線諸国との友好・協力を推進することについて意見交換を行なった（9月23日付『南方日報』）。

●22日、鄧海光・副省長が2017海のシルクロード博覧会産業融合発展ハイレベルフォーラムに出席するため、広東省を訪れたベラルーシ・ミンスク副知事一行と会談。広東省側は経済・貿易、農業、観光、スポーツ等の分野における協力、ベラルーシ側は工業、科学技術、観光、文化等の分野における協力を希望し、双方の観光部門代表が観光協力・交流覚書に署名（9月23日付『南方日報』）。

9. 国家新聞出版ラジオ映画テレビ総局と省政府が覚書に署名

●23日、北京市で国家新聞出版ラジオ映画テレビ総局と省政府が「広東省の4Kウルトラ・ハイビジョンテレビの応用・産業発展における協力を推進するための覚書」に署名した。聶辰席・中央宣伝部副部長、胡春華・省党書記の委託を受けた馬興瑞・省長が署名式に立ち会うとともに、会談を行なった（9月24日付『南方日報』）。

10. 中国最大の半潜水船がアフリカへ初出航

●23日、湛江税関によれば、中国最大の半潜水船「華洋龍号」が湛江税関所管の霞山税関職員の監督・管理の下、順調に工事用船舶11艘と関連物資を積み込み、湛江港からアフリカに向けて初出航した。船体の全長は約228m、積載量は5万トン以上（9月24日付『広州日報』）。

II. 広州市

1. 任学鋒・市党書記がネットワーク・セキュリティ技術・成果展示会等を見学

●18日、第4回広東省ネットワーク・セキュリティ宣伝ウィークの始動式ならびに2017年ネットワーク・セキュリティ技術・成果展示会が開催され、任学鋒・市党書記が見学。任書記は、習近平・総書記のネットワーク強国戦略思想を深く貫徹しなければならないと強調（9月19日付『広州日報』）。

2. 市政府とテンセントが戦略的提携

●18日午後、市政府とテンセントが戦略的協力枠組み協定に署名。温国輝・市長と馬化騰・テンセントCEOが懇談するとともに、署名に立ち会った。双方は今後、力を合わせて新型スマートシティを建設し、手を携えて交通等における情報化モデル区を築いていく（9月19日付『広州日報』）。

3. 2017広州国際花き芸術展、世界花き協会年次総会が開幕

●19日午前、上記展覧会・年次総会が正式に開幕し、温国輝・市長が開幕式に出席するとともに、展覧会の開幕を宣言した。L. ホフマン世界花き協会会長、D. ホワイト世界花き協会名誉会長等も出席し、馬文田・副市長が挨拶を行なった。このたびの展覧会は、世界花き協会設立後34年を経て、初の中国での開催となった（9月20日付『広州日報』）。

4. 南沙区が中国・ノルウェー炭素繊維船建造プロジェクトの誘致に成功

●19日、上記プロジェクトの署名式が行われた。これは省航運集団が「一帯一路」で商機を開拓したことを示すもので、省党委員会・省政府による珠江西岸先進設備製造産業ベルトとプロジェクト計画戦略を実行し、広東・香港・マカオ・ベイエリア建設を積極的に進める中で得られた新たな成果である。ノルウェーBRAA造船所は欧州をリードする炭素繊維製造メーカーで、世界の炭素繊維高速客船市場占有率は第1位となっている（9月20日付『南方日報』）。

5. サンフランシスコで2017広州「フォーチュン」グローバルフォーラムのプロモーションを開催

●現地時間21日、サンフランシスコのシリコンバレーで上記プロモーションが開催され、蔡朝林・市党常務委員兼同フォーラム執行委員会主任等が出席するとともに、「開放的な思考、イノベーションの遺伝子」と題するプレゼンテーションを行なった。SRI 総裁、米国技術アカデミー会員兼スタンフォード大学経営大学院教授、LBNL、シスコ、インテル、Ebay、メリルリンチ証券等、シリコンバレーの政界・産業界・学術界・金融界の代表約50数人が出席（9月21日、22日付『広州日報』）。

※SRI：旧スタンフォード研究所。

※LBNL：ローレンス・バークレー国立研究所。

6. 温国輝・市長がシンガポールのキャピタランド・グループ総裁兼CEOと会談

●20日、温国輝・市長が林明彦キャピタランド・グループ総裁兼CEOと会談し、次のように述べた。同グループは不動産ディベロッパー、資産管理、プロジェクト運営等で非常に有名であり、引き続き広州市での投資を増大させ、よりいっそうの発展を実現していただきたい（9月21日付『広州日報』）。

III. 深圳市

1. 陳如桂・市長が豪ブリスベン市長一行と会談

●17日晚、上記会談で陳如桂・市長は深圳市の経済・社会の発展状況を簡潔に紹介し、次のように述べた。同市は現在、開放型経済という新たな体制の構築を急いでおり、ブリスベン市等、世界の先進都市との協力を更に強化したい。本年は両市の友好都市締結25周年にあたり、9月20日の直行便就航、深圳・ブリスベン国際クリエイティブ・インキュベーション・センターの設立を契機に、双方の交流・往來を深め、ウィンウィンを実現し、両地域の市民のために、より多くの幸福をつくり出していきたい。艾学峰・副市長、在広州オーストラリア総領事等も同席（9月18日付『深圳特区報』）。

2. 施克輝・省紀律検査委員会書記が深圳市を視察

●20日～21日、施克輝・省紀律検査委員会書記が南山区、広東自貿区前海・蛇口エリア、宝安区福永街道等で実地調査を行い、末端の紀律検査・監察幹部を慰問するとともに、南山区で視察座談会を開催（9月22日付『深圳特区報』）。

3. 王偉中・市党書記が広東美術百年大展覽会を見学

●23日午後、王偉中・市党書記は関山月美術館を訪れ、精緻な作品の前で足を止め、解説を真剣に聞き、作品と作者について理解を深め、芸術家と一緒に交流し造詣を深めた（9月24日付『深圳特区報』）。